

五分館だより

第7号

豊丘村公民館
第五分館
編集 社会部
印刷 龍共印刷(株)

堀越の今日

人口 427人
戸数 96戸
(H1.12.1現在)

無責任な討論会

忘年会は話も弾む

区の改選も近い

時は忘年会シーズン、飲めば飲むほどにメーターは上がるもの。出てくる出てくる不平、不満がゾロゾロ。そんな討論会も、時には身近な世相を格調高く(?)切ってしまう時もある。今夜も出てきました。

十二月×日、ある忘年会の席。酒好きな衆が五、六人集まり、肴をつつきながら話の花が咲いている。

A 来年は色々な役の改選があるなあ。

B ヘタすりや俺○○部会の役員にされるかも。

C 去年はS君が三十三歳で役員に選ばれたし。

A そりゃ危いわB君。

D 改選の度に若い者の所へどんどん降りてくるもんなあ。

B そうよ、お祭り青年の役員なんか若い所へ来たら、

選挙は立候補に

メーターが上がってきまし

た。二升目の瓶の口が開いた。C 区の改選も来年早々にあるなあ。

A またもめるか?

D 区の委員の選挙って何か変な気分せん?

E するする。一戸一票はおかしい。好きな人の名前を連記も変だ。

B 連記してもらおう為に、その部落の人が電話で頼んで来たという話もよく聞いた。

E 本当?それは選挙違反だアハハハ...

A それに、選挙が始まる前に「私は今回はできません」と、立って理由説明する、あの伝統も笑っちゃうなあ。

F ウン。あれは今回も選ばれる事を前提にした態度で思いつく。

「オオ!」と皆のどよめき。出るものが出て、だんだん過激な発言が出そう。

C しかし、あんな事するなら全部立候補制にすればいい。

B そう、役をやったそうなる人はわかる。

E でもあの場になると立候補はしないと思う。

A それでも「私は今回は云々」は逆立候補だ。

E それはそうだが...

F 区長でも委員でも、まず選挙に先立ち推薦を行なうたらどうだろう。その上で「私はできません」の話をらわかる。

D そこで信任投票をすればいい。

全員 納得。

役が付いてくる

F それでは、区の委員と公

民館の分館長、主事のどちらが比重が高いか考えてみよう。

B 区の役員は受けても公民館はイヤだ、との話を聞いた事がある。

C 公民館の方を先に選挙すればいい。後にするから残りカスが回ってくるような気になるのだ。

A そうすると区の委員をやりたい人が××のの。

E オットット、危ない発言だ。

B 昔は区の委員は長くやってはマズイと思っていたが、今ではやれる人はいくつらでもやってほしいと思うようになった。

D 定年退職したようなリッパな人に堀越を背負ってもらうようにしたらどうだろう。

B いい案だ。そういう衆に今後は堀越の為に頑張ってもらおう。

C しかし一つ役を受けるといくつも役が付いて来て大変だ(切実な言葉)

全員 ご苦労様です。もう少しで改選だから、それまでの辛抱を。

C また役が付いたらどうするんだ?

「話は尽きません。酒瓶はもう三本ころがっています。時計を見る人も誰もいなく、いつまで続くやら。」

皆さん、こんな会話をした事ありませんか?たまには考える飲み会もいいかも。読者で楽しい話、お気付きの点がありましたら、近くの公民館役員までお寄せ下さい。お待ちしております。

黒谷箋

オートバイの好きな人、みんなモトクロスをやりますか。

最近モータースポーツが盛んに行なわれるようになりました。その中でモトクロスは比較的手頃にできるスポーツで、免許もいらないので誰にでもできます。アクセル全開でジャンプを飛ばす、コーナーではテール(後輪)を流しながら、土煙を上げて立ち上がる。と最初からはこの様に行きませんが、それなりにスリルとスピードなど体験できる気持ちのよいスポーツです。

泰阜村では、モトクロス好きな人達が何人か集まり「スポーツランド泰阜」を造り、地域の活性化や底辺の拡大などに取り組んでいます。毎週日曜日になると飯伊地区の若者を中心に、小学生からオジサンそれに女の子まで、幅広い年齢層の人達がそれなりに楽しく走り廻っています。

見た目ほど危険ではありません、興味のある人やってみたい人、いっしょに自然の大地の中を、思いきり走り思いきりこけましよう。レーシングチームなんかができたら最高です。

走り終わった後の汗は最高ですよ。(武田 徹)

ニューフェイス



洋(忠義) 伸 小 20才

勤めから百姓へ

専業農家で頑張る

高校卒業後、僕は丸中飯田中央青果市場に勤め始めました。

この年の新入社員は二人で、いずれも下農を卒業した者どうしでした。

市場の中は、業務部と食品部とに分かれていました。僕は業務部の方に入りました。業務部というのは主に、旅の荷物や地物野菜の競りを扱っているのです。

入社したての頃は、会社の先輩について配達をするのですが、丸中を利用して売っている店の名前と、三ヶタから四ヶタの番

号を覚えなくてはならないのでとても大変でした。

だいたい仕事にも慣れ、入社して二年目に入るときに大がかりな人事異動があり業務から食品へ二人移ってしまい、いきなり二年目からこの僕にも売り場を任せられました。僕の担当は、開拓農協と豊川農協の荷の一部を扱うことになりました。

年度が変わり僕にも二人の後輩が出来、だいたい仕事も楽になりました。そしてだいたい慣れ、かなり沢山のお得意先も出来「さあこれからだ」という時に

家庭の事情によりその年の盆で辞めることになりました。

僕の家では主に果樹、そして水田、養豚などをやっています。仕事が変わり初めのころはあまり実感がなくてあまり仕事になりませんでした。ですがこれからは農業で生活していかなければならないのです。我が家ではそんなにたいしてやっていますわけではないので、今のところそんなに特別なことをやってみたりとは思いません。今後は専業農家として生活出来るよう頑張りたいと思います。

運動会と合わせて完成祝賀式挙行される

三ヶ年の歳月をかけた、天神公園の完成祝賀式が区民総参加の区民運動会と併せ、村長さんをはじめ、松下、森田、吉田県議、遊具を寄贈された堀越出身の三沢重太郎さん、施工業者等関係の皆さんの御臨席の中で挙行された。

区長より「地域のコミュニケーションの場となり区の発展と豊丘村の発展に寄与出来ることを祈念する」、村長さんからは、



三沢重太郎さんより祝辞

バンザイ優勝！ ウルトラ・クイズで決まり

堀越の区民運動会に参加して二回目です。高森では町民運動会で、選手と役員だけしか用がなかったのが、豊丘では区民運動会ということ、区民全員参加の感



優勝トロフィーは重い

じで、子供から年寄りまで

り上がり、続きたいつりは、五十歳以上の男女とあって日頃運動不足の、おじいさん、おばあさんが大ハッスルする場面がみられました。

又、部落対抗競技では百足競走、延長三十メートルが続きましたが、各部落の代表として大ハッスル、応援も力が入りました。続くマラソンは、参加人数は少ないものの最後まで走りぬいた根性に感動しました。

さて、午後の部に入り、親子三代リレーでは、各チ



1位でゴール、バンザイ！

運動会 得点表

	西	平	東	中	中	中	上	外	計
	部	部	部	部	部	部	部	部	
白足競走	8	2	4	7	3	6	1	5	
延長30メートル	3	5	6	1	7	2	8	4	
予選年代別リレー	8	4	6	5	7	2	3	5	
決勝年代別リレー	8	2	3	3	3	0	0	1	
ウルトラクイズ	0	0	10.34	13.79	0	1.72	13.29	10.34	
総合得点	27	13	29.34	29.79	20	11.72	25.79	25.34	
順位	3	7	2	1	6	8	4	5	

ームごとの年齢差はあるものの、楽しい場面が見られました。運動会には、かせない競技とされます。

最後に、今年初めて競技に取り入れたウルトラクイズは、最初は不安に思っていた役員も、終って見ると良かったという声を聞き、ほっとしている気持ちです。

とにかく、一日楽しく過ごすことができました。大成功に終わったことを、役員一同、感謝しております。

大変ありがとうございました。（体育部長 平 勝）

松コースに人気

県内外からお客がドツと

十七年目を迎えた松茸観光事業も、村当局をはじめ各方面の御協力を頂く中で、三十六日間の営業を終えることができました。



連日大賑わい

今年は夏の干魃、九月の気温が高く、茸の発生が遅れ松茸の確保が心配されました。

料理のコースも竹コース中心であったものが、今年は松コースが半ばを占める程になり世の景気の反映とでも言えるでしょうか、特徴の一つであったと思われ

したが、十月に入って順次増えて参りお客様に充分対応できる松茸の確保が出来、今迄にない大勢のお客様の受け入れが出来ました。

今年は茸の作柄は良かったとはいうものの観光運営の面では来客と茸の出が合致した訳で、無駄のない良い結果をもたらしたのもと思われ

定着しつつある観光事業を今後いかに発展させていくかについては色々課題があると思われ、当面土曜・日曜に集中するお客様を受け入れる会場であり、又従事する労務対策であると思われ

後の「ウルトラクイズ」が良かったようでした。運動会も単なる運動だけでなく、ああいうクイズのようなもの、おもしろいと思います。

慰労会も全部落がグラウンドで行ない、盛り上がりました。慰労会後のあと片付

（田島今朝男）